

Canon BCTV Zoom Lens HDGCレンズ

KJ20x8.5B KRSD A
KJ20x8.5B KTS
KH20x6.4 KRSD SY14

KH20x6.4 KTS SX14A
KT20x5B KRSD A
KT20x5B KTS

KJ13x6B KRSD
KJ13x6B KTS
KH13x4.5 KRSD SY14

KTSタイプのレンズをお買い上げのお客様へ
操作・撮影の詳細は、裏面の「リモートコントローラ
ーによる操作」をご覧ください。

取扱説明書 クイックガイド (BT1-B045-A)

- ① ご使用前に必ず裏面の「安全にお使いいただくために」をご覧ください。注意事項にそって正しくご使用ください。
- ② ご使用前に必ず取扱説明書（本紙、CD-ROM）をお読みください。なお、取扱説明書は必要に応じてご覧になれるように大切に保管してください。

HDGCレンズ仕様 (より詳しい仕様は、CD-ROMのPDF取扱説明書をご覧ください。)

モデル名	大きさ(W×H×L)	質量 (フードなし)	焦点距離	ズーム比	所要 入力電圧	消費電流 (DC12V時)
KJ20x8.5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×170.4mm	8.5-170mm	20倍	DC12V (DC10-17V)	230mA
	KTS	113.7mm×91.4mm×170.4mm				約1.41kg
KH20x6.4	KRSD	163.3mm×103.0mm×182.5mm	6.4-128mm	20倍		230mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×182.5mm				約1.46kg
KT20x5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×171.2mm	5-100mm	20倍		230mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×171.25mm				約1.19kg
KJ13x6B	KRSD	165.4mm×105.1mm×211.7mm	6-78mm	13倍	230mA	
	KTS	115.8mm×95.5mm×211.7mm			約1.59kg	435mA
KH13x4.5	KRSD	165.4mm×105.1mm×215.3mm	4.5-59mm		230mA	

お問い合わせ先

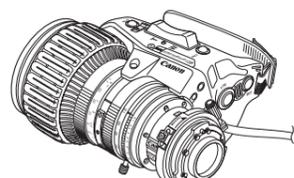
ご使用に際しての不明な点や技術的なご質問は、下記へお問い合わせください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
イメージングソリューション技術部
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6
TEL (03) 3740-3305
FAX (03) 3740-3307

付属品以外のアクセサリをお求めになる場合は、お買い上げの販売店または左記までお問い合わせください。

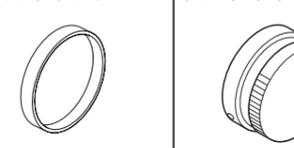
1 商品構成

レンズ本体



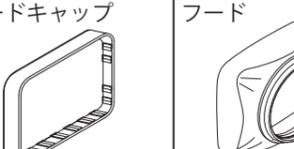
レンズ本体の形状と構成は、機種により一部異なります。イラストはKJ20x8.5B KRSD Aの例です。

レンズキャップ ダストキャップ



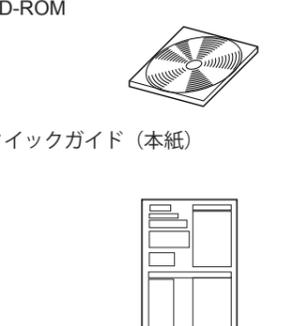
KJ13x6B KTS, KJ13x6B KRSD, KH20x6.4 KTSのみ

フードキャップ フード



取扱説明書

- CD-ROM
- クイックガイド (本紙)



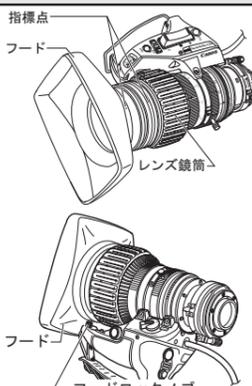
2 取付けと接続

① フードを取り付ける

レンズキャップが取り付けられている場合は、最初にレンズキャップを取り外してください。

1. フードをレンズに取り付けます。
2. フードとレンズ鏡筒についている、指標点を合わせます。
3. フードロックノブを締めます。

取り外したキャップはなくさないように保管してください。

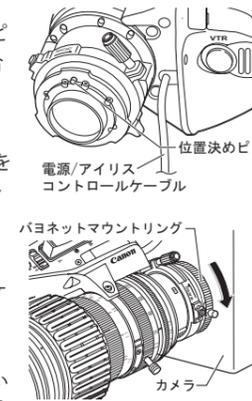


② カメラへ取り付ける

レンズを接続する前にカメラの電源を“OFF”にしてください。

1. カメラを水平またはやや上向きに固定します。
2. カメラ側のパノネットマウントリングをレンズ側より見て反時計方向に回転させ、保護キャップを外します。
3. レンズのダストキャップを反時計方向に回転させ外します。
4. レンズのマウント面にある位置決めピンをカメラのマウント面にある溝に合わせてからレンズをカメラのマウント面に密着させます。
5. カメラ側のパノネットマウントリングをレンズ側より見て時計方向に回してレンズを固定します。
6. レンズのドライブユニット後面部から出ている電源/アイリスコントロールケーブルをカメラに接続します。

※ KTSタイプのレンズ
レンズのドライブユニット後面部から出ているコントロールケーブルを、別売りの接続ケーブルにつなぎ、さらに別売りのリモートコントローラに接続してください。



③ 電源を投入する

カメラの電源を“ON”にしてください。レンズにも電源が供給されます。

3 撮影前の調整

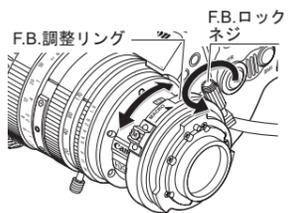
④ フランジバック調整

リモートコントロールレンズをご使用の場合は、3カ所の選択スイッチを“M”側にしてください。



1. 所定の距離 (20x: 2~5m, 13x: 1~3m) に被写体を定めます。被写体には、ジューメンスタースター・チャートなどをお使いください。
2. アイリス操作でレンズの絞りを開放にします。
3. レンズのズームを望遠端にします。
4. フォーカス操作で焦点を合わせます。
5. レンズのズームを広角端にします。

6. レンズのF.B.ロックネジを緩め、F.B.調整リングを回して焦点を合わせます。



7. 3~6を数回繰り返して、ズーム両端でのピントを出します。

8. F.B.調整リングの位置が決まったら、F.B.ロックネジを締めます。

⑤ アイリスゲイン調整

1. レンズのアイリス動作モード切替えスイッチ (KRSD, KRSD Aタイプ) またはアイリスオート/マニュアル選択スイッチ (KTSタイプ) を“A” (オート) 側にします。

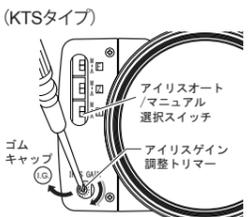


2. アイリスゲイン調整トリマーに付いているゴムキャップをめくります (または取り外します)。

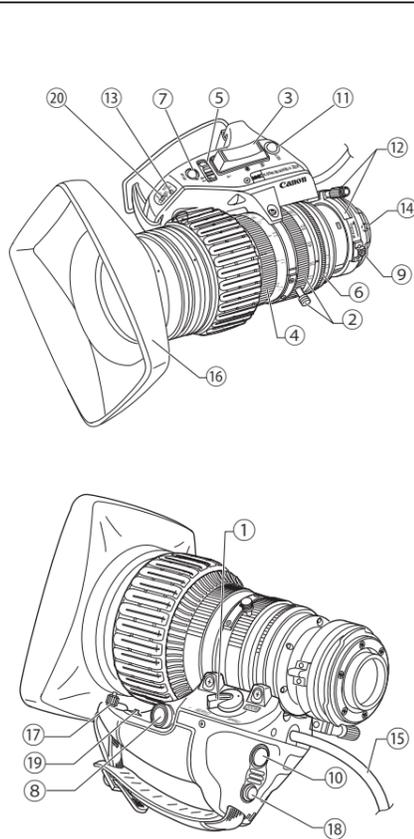


3. アイリスゲイン調整トリマーをドライバーなどで回します。

時計方向 : ゲインが上がる
反時計方向 : ゲインが下がる



4. ゲイン調整が終わったら、ゴムキャップを元に戻します。



- ① ズームサーボ/マニュアル切替えノブ
- ② ズームレバー/ズームリング
- ③ ズームシーソースイッチ
- ④ フォーカスリング
- ⑤ アイリス動作モード切替えスイッチ
- ⑥ アイリスリング
- ⑦ アイリス瞬時オートスイッチ
- ⑧ ズームリモート用コネクター
- ⑨ マクロボタン/マクロリング
- ⑩ VTRスイッチ
- ⑪ RETスイッチ
- ⑫ F.B. ロックネジ/F.B. 調整リング
- ⑬ アイリスゲイン調整トリマー
- ⑭ 位置決めピン
- ⑮ 電源/アイリスコントロールケーブル
- ⑯ フード
- ⑰ フードロックノブ
- ⑱ Shtlスイッチ
- ⑲ MEMOスイッチ
- ⑳ ディップスイッチ

4 操作・撮影

機能	使用部位	操作	操作方向 (カメラ側から見て)
ズーム	マニュアル (手動)	切替えノブ①を“MANU”側へ ↓ ズームリング/ズームレバー②を動かします 『ご注意ください』 故障の原因となりますので、必ずズームサーボ/マニュアル切替えノブ①を“MANU”側にしてから操作してください。	時計方向: 広角側 反時計方向: 望遠側
	サーボ (電動)	切替えノブ①を“SERVO”側へ ↓ ズームシーソースイッチ③を押します 深く押しほどズームスピードが速くなります	“W”: 広角側 “T”: 望遠側
フォーカス	マニュアル (手動)	フォーカスリング④を回します	時計方向: 至近側 反時計方向: 無限側
アイリス	オート (自動)	切替えスイッチ⑤を“A”側へ カメラからの指令信号により、ビデオ信号レベルが常に一定になるように自動でアイリスリングが回転。ただし、カメラがオートアイリスモードになっていることを確認。	
	マニュアル (手動)	切替えスイッチ⑤を“M”側へ ↓ アイリスリング⑥を回します 『ご注意ください』 故障の原因となりますので、必ずアイリス動作モード切替えスイッチ⑤を“M”側にしてから操作してください。	時計方向: CLOSE 反時計方向: OPEN
マクロ	アイリス瞬時オート (マニュアル操作中に一時的に適正露出を得る)	スイッチ⑦を押します (押し続けている間オートアイリス状態になる)	
	接写 (最短10mm)	ズームを広角側にします ↓ ボタン⑨を押しながらマクロリングを回して焦点を合わせます	時計回り
VTR	録画ON/OFF	スイッチ⑩を押すと録画を開始します もう一度押しすと停止します	
	本線の映像を確認	スイッチ⑪を押している間、ビューファインダー上に本線の映像が写ります (複数カメラ使用時)	

5 応用操作

撮影	スイッチノブ	操作
2ヶ所のショットを高速切替え (あらかじめ設定が必要※)	⑳	ディップスイッチ⑳ 1: ON ※シャトルポジションの設定: スイッチ⑩を押しながら、スイッチ⑩を押すカメラ側から見て 時計方向: 望遠側 反時計方向: 広角側
シャトルショット	⑱	スイッチ⑩を押す → 最高速でシャトルポジションへ移動 スイッチ⑩を放す → 最高速で元のポジションへ戻る (下図参照)
Shtlスイッチ機能の割付け	⑳	VTRスイッチへ割付け → ディップスイッチ⑳ 2: OFF, 3: ON RETスイッチへ割付け → ディップスイッチ⑳ 2: ON, 3: OFF



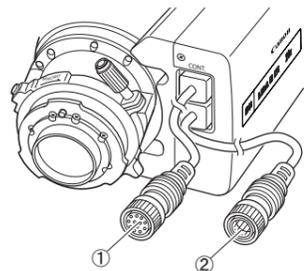
KTS タイプレンズの リモートコントローラーによる操作

①リモート操作をする前に

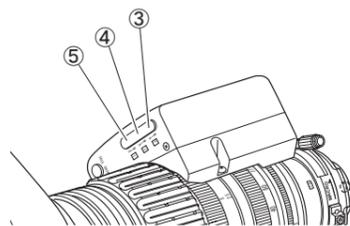
別途販売のリモートコントローラーをご準備ください。また、必要に応じて別途販売の接続ケーブルをご準備ください。
エクステンダーのリモートコントローラーおよびエクステンダーケーブルは、お客様でご用意ください。

リモートコントローラー	接続ケーブル	
TCR-101F	ズーム、フォーカス、アイリスのスピードサーボコントロールタイプ	TCC-05 : 5m
TCR-201F	ズーム、フォーカス、アイリスのポジションサーボコントロールタイプ	TCC-10 : 10m
TCR-301F	ズーム、フォーカス、アイリスのスピードサーボコントロールタイプ 最大8ショットまでプリセット可能	TCC-20 : 20m TCC-50 : 50m TCC-100 : 100m

②接続および設定



- ① コントロールケーブル
リモートコントローラーへ接続します。
- ② 電源/アイリスコントロールケーブル
カメラへ接続します。
- ③ フォーカスオート/マニュアル選択スイッチ
"A"側にします。
- ④ ズームオート/マニュアル選択スイッチ
"A"側にします。
- ⑤ アイリスオート/マニュアル選択スイッチ
"A"側にします。



③リモートコントローラーからの操作

操作につきましては、同梱のCD-ROMをご覧ください。

MEMO

⚠️ 安全にお使いいただくために

製品および取扱説明書に記載されている安全に関する警告や注意事項は、必ず守ってください。これら危険防止の警告や注意事項にそった取扱いをしない場合、けがや事故に至る可能性があります。この取扱説明書をよく読んで、十分に理解した上で本製品を正しくご使用ください。また、この取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう大切に保管してください。

この取扱説明書の中では、お客様および他の人々の安全をお守りし、事故を未然に防止するための警告文や注意文に以下のシンボルマークと言葉を使用しています。

⚠️ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠️ 注意	取扱いを誤った場合に、負傷を負う恐れがある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
『ご注意ください』	操作する上での注意事項または、推奨事項です。ここに記載されていることを守らないと、製品が正しく機能しない可能性があります。また、操作上における有益な情報も記載されています。

取扱いについて

⚠️ 警告

1. 水をかけたり、濡らしたりしないでください。万一、内部に水が入った場合は使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
2. レンズで太陽や輝度の高い光源をのぞかないでください。目に障害を起こす原因となることがあります。
3. ケーブルを抜くときは、必ずコネクタ部を持って抜いてください。ケーブル部を引っ張ると、断線などケーブルが傷つき、その部分から漏電して火災や感電の原因となることがあります。

⚠️ 注意

1. 本製品を持ち運ぶときは、落下させないようにご注意ください。落下させますと、けがの原因となることがあります。
2. 取付け部は、しっかりと締め付けてください。取付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。
3. 定期的(目安として6ヵ月~1年ごと)に取付け部に緩みがないか点検してください。取付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。

『ご注意ください』

1. 本製品に強い衝撃を与えると故障の原因となることがあります。
2. このレンズは防滴構造にはなっておりません。雨・雪など、水滴に直接さらして使用しないでください。故障の原因となることがあります。
3. 粉塵の多い場所での使用、またはレンズの着脱には十分ご注意ください。製品内に粉塵が入ると、故障の原因となることがあります。
4. 急激な温度変化を与えますと、レンズの内部が曇ってしばらくの間使用できなくなることがあります。曇り対策処置など十分にご配慮ください。
5. 化学薬品を使用するなど特殊な環境のもとでレンズを使用される場合には、あらかじめご相談ください。特殊な環境下で使用すると故障の原因となることがあります。

異常時の対処方法について

⚠️ 警告

1. 万一下記のような異常が発生した場合には、ただちにレンズケーブルをカメラから抜いて、お求めになった代理店、または右記連絡先までご連絡ください。
 - ・発煙、異臭、異常音などが発生した場合
 - ・異物(金属や液体など)がレンズ内部に入ってしまった場合

保守・点検について

⚠️ 警告

1. 本製品の外装を清掃するときは、必ずレンズケーブルを抜き、レンズをカメラから取り外してから行ってください。また、ベンジン・シンナーなど引火しやすいものは、使用しないでください。火災や感電の原因となることがあります。

『ご注意ください』

1. レンズの表面に付いたゴミやほこりは、ブローアーで吹き飛ばすか、柔らかい刷毛で軽く払ってください。指紋やシミが付いた場合は、市販のレンズクリーナーを少量浸した清潔な柔らかい綿布またはレンズクリーニングペーパー(シルボン紙など)で軽くふき取ってください。中心から渦を巻きながら周辺に向かってふき上げます。ゴミなどが付着したまま強くするとレンズ表面に傷がつくことがありますのでご注意ください。
2. 使用条件・頻度・環境などにより異なりますが、毎年一回程度は保守点検を実施し、必要な場合にはオーバーホールなどを行ってください。

保管について

⚠️ 注意

1. 使用しないときは、必ずレンズに付属のキャップやカバーを付けてください。キャップやカバーなどを付けない状態で直射日光に当たるとレンズの集光作用により火災の原因となることがあります。

『ご注意ください』

1. 霧や小雨などで湿気を含んだ場合には、速やかに乾いた布で水分をふき取り、乾燥剤(できるだけ新しい乾燥剤を使用)とともに、ビニール袋に入れて密封し、完全に内部の湿気を除去してください。カビや故障の原因となることがあります。

お客様へ

1. お客様の誤った操作に起因する障害については、当社は、責任を負いかねますのでご了承ください。
2. 本製品の品質・機能および取扱説明書に関して、お客様の使用目的に対する適合性・市場性などについては、一切の保証をいたしかねます。また、そこから生じる直接的・間接的損害に対しても責任を負いかねます。
3. 本製品を使用して得られた結果については、保証いたしかねます。
4. 本製品の仕様・商品構成・外観図などは、お断りなく変更することがあります。
5. 修理や保守点検、本取扱説明書に記載されていない諸調整などにつきましては、お求めになった代理店、または下記連絡先までお問い合わせください。
6. お客様のご都合で、当社に相談なく改造が行われた製品に対しては、その修理などをお引き受けできない場合がありますのでご注意ください。

キヤノン株式会社
〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

この取扱説明書の著作権はキヤノン株式会社に
あります。

この取扱説明書の一部または全部をキヤノン株
式会社の承諾書なしに、複写・複製または転記す
ることは禁止されています。

KJ20x8.5B KRSD A
KJ20x8.5B KTS
KH20x6.4 KRSD SY14

KH20x6.4 KTS SX14A
KT20x5B KRSD A
KT20x5B KTS

For customers who purchased KTS type lenses

For details of operation, see "Operations using a remote controller" on back side.

For purchasing other accessories than shown right, please contact your dealer or below.

KJ13x6B KRSD
KJ13x6B KTS

KH13x4.5 KRSD SY14

OPERATION MANUAL Quick Guide

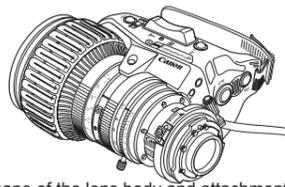
- Read "GENERAL SAFETY INFORMATION" (back side) before using the product. The safety cautions must be observed.
- Read operation manual (this sheet and CD-ROM) before using the product. Keep the manual in place for future reference.

HGC Lenses SPECIFICATION (See PDF Operation Manual for details.)

Model Name	Size (W × H × L)	Weight (Without Hood)	Focal Length	Zoom Ratio	Power Source	Current Consumption (12V DC in)
KJ20x8.5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×170.4mm	8.5-170mm	20 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	113.7mm×91.4mm×170.4mm				435 mA
KH20x6.4	KRSD	163.3mm×103.0mm×182.5mm	6.4-128mm	20 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×182.5mm				435 mA
KT20x5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×171.2mm	5-100mm	20 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×171.25mm				435 mA
KJ13x6B	KRSD	165.4mm×105.1mm×211.7mm	6-78mm	13 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA
	KTS	115.8mm×95.5mm×211.7mm				435 mA
KH13x4.5	KRSD	165.4mm×105.1mm×215.3mm	4.5-59mm	13 x	DC12V (DC10-17V)	230 mA

1 Check the Product List

Lens body



The shape of the lens body and attachments are different by models. This illustration is an example of KJ20x8.5B KRSD A.

Lens cap



KJ13x6B KTS, KJ13x6B KRSD, KH20x6.4 KTS only

Dust cap



Hood cap



Hood



Operation manual

• CD-ROM



• Quick Guide (this sheet)

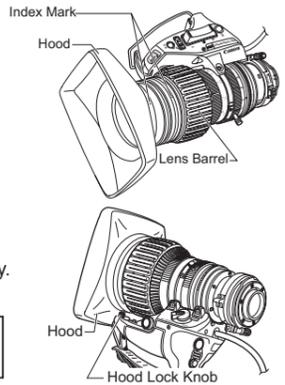


2 Mount and Connect

① Mount the hood on the lens

If the lens cap is attached, please remove the cap first.

- Fit the hood on the front of the lens barrel.
- Align the index marks.
- Turn the hood lock knob clockwise to tighten the hood securely.

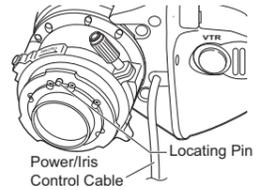


Be sure to keep the caps in a safe place so as not to lose them.

② Mount the lens on the camera

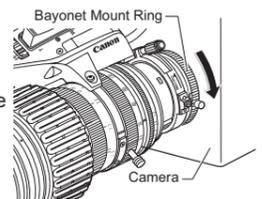
Before mounting the lens on the camera, make sure that the camera's power is turned off.

- Position the camera horizontally.
- Turn the bayonet ring of the camera counterclockwise as viewed from the lens. Remove the dust cap from the camera mount.
- Remove the dust cap from the lens.
- Align the locating pin on the lens mount with the slot on the camera mount, and fit the lens into the camera mount surface.



- Turn the bayonet ring clockwise until the lens mount is firmly fixed in place.

- Connect the power/iris control cable connector on the back of the drive unit to the appropriate receptacle on the camera head.



* For KTS type lenses

Connect an optional extension cable to the control cable of the back side of the lens drive unit. Then connect the cable to the connector on the optional remote controller.

③ Turn it on

Turn on the camera, and the power of the lens will be supplied.

Contact us Please contact us if you have questions on the products.

Canada: Canon Canada, Inc. Broadcast and Communications Div.
Tel:+1(905)863-8000 Fax:+1(905)863-8003

Mexico: Canon Mexicana, S. de R.L. de C.V. Call Center Div.
Tel:+52 55 5249 4905

USA: Canon U.S.A., Inc. ITCG METC
Tel:+1(800) 423-5367 (Toll Free) Fax:+1(201) 807-3344

Asia and Hong Kong, S.A.R.: Canon Hongkong Company Ltd.
ICP Marketing Div. Tel:+852-3191-2333

Korea: 캐논코리아 컨슈머 이미징 (주) 제품마케팅팀 프로솔루션파트
대표전화 : (82)2-2191-8500 팩스 : (82)2-2191-8576

South and Southeast Asia: Canon Singapore Pte. Ltd.
REG ICP Sales & Marketing Div. Tel:+65-6799-8888

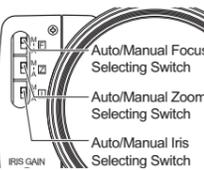
Europe/Africa/Middle East: Canon Europe Ltd. Broadcast Products Div.
Tel:+44(0)20-8588-8140 Fax:+44(0)20-8588-8929

Oceania: Canon Australia Pty. Ltd. CCI Div.
Tel:+61(0)2-9805-2000

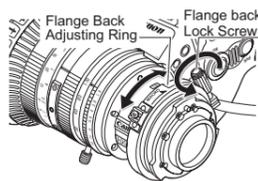
3 Adjustment before Operation

④ Back focus adjustment

If your lens is remote control type, make sure to set the three auto/manual selecting switches to "M" position.



- Select an object at an appropriate distance (20x: 2 to 5 meters, 13x: 1 to 3 meters). A siemens star chart is preferable.
- Set the iris fully open.
- Set the lens to the telephoto end by turning the zoom ring.
- Bring the object into focus by turning the focus ring.
- Set the lens to the widest angle by turning the zoom ring.
- Loosen the flange back lock screw, and turn the flange back adjusting ring to bring the object into focus.
- Repeat steps 3 to 6 a few times until the object is brought into focus at both the widest angle and telephoto.
- After making sure that the object is in sharp focus, tighten the flange back lock screw.

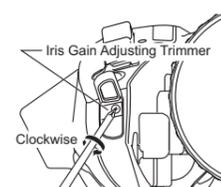


⑤ Iris gain adjustment

- Set the iris operation mode change-over switch [for KRSD and KRSD A type] or the auto/manual iris selecting switch [for KTS type] to "A" (auto).

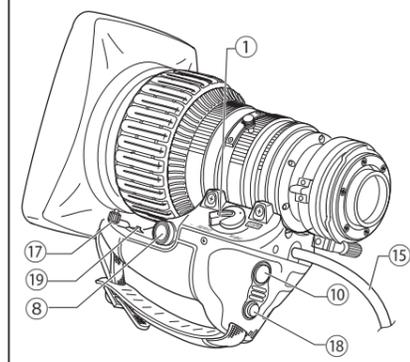
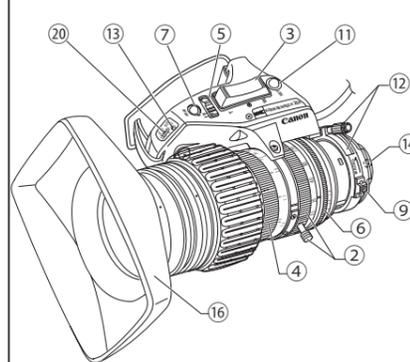
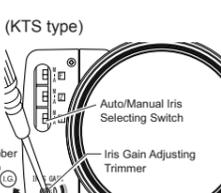


- Turn over/ remove the rubber cap which is attached here.
- Turn the iris gain adjusting trimmer, using a small screwdriver to set the level as desired.



C.W. : higher sensitivity
C.C.W. : lower sensitivity

- After the iris gain adjustment is completed, set it based on the rubber cap turned over.



- Zoom Operation Change-over Knob
- Zoom Ring / Zoom Lever
- Zoom Rocker Seesaw
- Focus Ring
- Iris Operation Mode Change-over Switch
- Iris Ring
- Instant Auto-Iris Switch
- Connector for Remote Zoom Control
- Macro Ring / Macro Button
- VTR Switch
- RET Switch
- Flange Back Lock Screw / Flange Back Adjusting Ring
- Iris Gain Adjusting Trimmer
- Locating Pin
- Power / Iris Control Cable
- Hood
- Hood Lock Knob
- Shtl Button
- Memo Switch
- Dip Switch

4 Operation

Function	Switch Ring Knob	Operation	Operating direction As viewed from the camera
Zoom	①	Set the knob ① to "MANU" position.	CW : to Widest angle CCW : to Telephoto
	②	Turn the zoom ring ② (or with the zoom lever). NOTE Set the zoom operation change-over knob ① to "MANU" without fail before this operation. Failure to do so may result in malfunctioning.	
Focus	③	Set the knob ① to "SERVO" position.	"W" : to Widest angle "T" : to Telephoto
	④	Press the zoom rocker seesaw ③. The zoom speed changes according to how far down the switch is pressed.	
Iris	⑤	Set the change-over switch ⑤ to "A" position.	CW : to CLOSE CCW : to OPEN
	⑥	The iris ring rotates automatically so that the video signal is kept at a constant level by the signals sent from the camera side. Make sure that the camera is also set to the automatic iris operation.	
	⑦	Set the change-over switch ⑤ to "M" position. Turn the iris ring ⑥. NOTE Set the iris operation change-over switch ⑤ to the "M" without fail before this operation. Failure to do so may result in malfunctioning.	
Macro	⑧	Press the instant auto-iris switch ⑦. (Automatic mode while the SW is held down)	Clockwise
	⑨	Set to the widest angle. While holding the button ⑨ down, turn the ring to bring the object into focus.	
VTR	⑩	Zoom in by normal focus operation. Zoom out to a near object by macro operation. Zoom in by normal focus operation.	Clockwise
	⑪	Turn the zoom ring/lever ② from the widest angle to telephoto.	
RET	⑫	Press the switch ⑩ to start recording, and press it again to stop.	
Shuttle Shot	⑬	While switch ⑫ held down, main frame picture can be seen in the viewfinder. (Multiple camera system used)	

5 Advanced Operation

Shooting	Switch Knob	Operation
Shuttle Shot	⑭	Dip switch ⑭ 1 : ON * How to set the shuttle position While holding the button ⑮ down, press the button ⑮. As viewed from the camera, CW : to telephoto CCW : to widest angle
	⑮	Hold the button ⑮ down → Move to the memory position at max. speed Release the button ⑮ → Return to the original position at max. speed (See figures below)
Allocation of Shtl function	⑯	Assign Shtl button functions to the VTR or RET switch → Dip switch ⑯ 2 : OFF, 3 : ON Assign to RET switch → Dip switch ⑯ 2 : ON, 3 : OFF



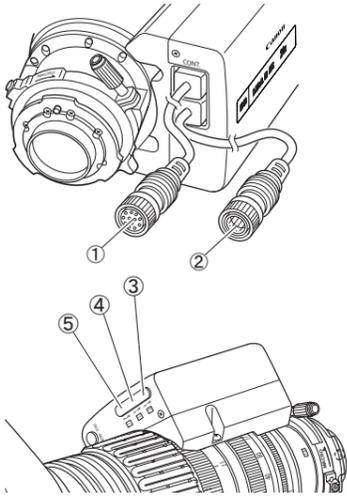
For KTS type lenses Operation Using a Remote Controller

① Before Starting Remote Operation

Please purchase a remote controller, and extension cables if required. For built-in extender lenses, please prepare an extender remote controller and an extender control cable.

Remote Controller	Extension cable
TCR-101F Speed servo control type of zoom, focus, and iris	TCC-05 : 5m
TCR-201F Position servo control type of zoom, focus, and iris	TCC-10 : 10m
TCR-301F Dual control type of zoom, focus, and iris / Zooming and focusing presets are possible up to 8 shots	TCC-20 : 20m
	TCC-50 : 50m
	TCC-100 : 100m

② Connection and Setting



- ① **Control Cable**
Connect to the remote controller.
- ② **Power/Iris Control Cable**
Connect to the camera.
- ③ **Auto/Manual Focus Selecting Switch**
Set to "A" position.
- ④ **Auto/Manual Zoom Selecting Switch**
Set to "A" position.
- ⑤ **Auto/Manual Iris Selecting Switch**
Set to "A" position.

③ Operation of Remote Controller

For the operating procedure, refer to the PDF Operation Manual in CD-Rom.

MEMO

⚠ GENERAL SAFETY INFORMATION

The safety warnings and cautions provided on the product or in this operation manual must be observed. Failure to observe these warnings and cautions provided for the purpose of hazard prevention may result in injuries or accidents. Read this manual carefully to familiarize yourself with its contents and to ensure proper operation of this product. Also, store this manual in a safe place where it can easily be referenced whenever required.

This manual uses the following symbols and terms in the warning and caution notices for preventing accidents and protecting the safety of the customer and others.

⚠ WARNING	This indicates a potentially hazardous situation which, if not heeded, may result in death or serious injury to you or others. Be sure to heed all warning notices to ensure safe operation at all times.
⚠ CAUTION	This indicates a potentially hazardous situation which, if not heeded, may result in a minor injury to you or others, or damage to property. Be sure to heed all caution notices to ensure safe operation at all times.
NOTE	This indicates cautions and recommendations for operation. This contains essential information which, if not heeded, may result in this product failing to function properly. These notices also contain useful information for operation.

HANDLING THE PRODUCT

⚠ WARNING

1. Do not get the lens wet or allow liquid inside. If water gets inside, stop using the product immediately. Continuing to use the product under this condition may cause a fire or electric shocks.
2. Do not stare at the sun or other bright objects through the lens. This may injure your eyes.
3. Be sure to hold the connector itself when disconnecting the cable. Pulling on the cable may sever or damage it and pose a risk of a fire or electric shocks from a short circuit.

⚠ CAUTION

1. Be careful not to drop the product when carrying it. Dropping the lens may damage it or cause injury.
2. Ensure that all mountings are securely tightened. If a mounting becomes loose, parts may fall off and cause injury.
3. Inspect mountings regularly (about every six months to one year) to ensure they are securely tightened. If a mounting becomes loose, parts may fall off and cause injury.

NOTE

1. Do not expose the lens to strong impact. Striking or dropping the lens may cause the malfunction.
2. The lens is not waterproof. Take measures to avoid direct contact with rain, snow, or moisture.
3. In dusty environments, cover the lens mount when attaching or removing the lens. If dust enters inside, it may cause the malfunction of the product.
4. Take measures to avoid sudden changes in temperature where the lens is used, which may prevent operation temporarily if condensation forms in the lens.
5. Before use in particular environments, such as places where chemical products are used, contact your Canon representative.

DEALING WITH ABNORMALITIES

⚠ WARNING

1. If any of the following situations occurs, immediately disconnect the cable from the camera and contact your dealer or Canon representative listed on the right.
 - Smoke, fumes, or unusual noises coming from the lens
 - Foreign objects (such as liquid or metal objects) inside the lens

MAINTENANCE AND INSPECTION

⚠ WARNING

1. Be sure to disconnect the lens cable and remove the lens from the camera before cleaning outside of the lens. Do not use benzene, thinner, or other flammable substances to clean the lens. This may cause a fire or electric shock.

NOTE

1. Clean off any dust on the lens surface using a lens blower or a soft lens brush. In case of getting fingerprints or stains on the lens, use a clean cotton cloth moistened with commercial lens cleaning fluid, or use lens cleaning paper. Gently wipe in a spiral pattern from the center of the lens. Be careful not to rub dust across the lens, which may scratch the lens surface.
2. Routine inspection about once a year is recommended, depending on the conditions and environment of use. Request overhaul, if needed.

STORAGE

⚠ CAUTION

1. Always attach the lens cap (or hood cap) and dust cap before storage. Storing the lens without the caps attached poses a risk of fire if the lens focuses a light source.

NOTE

1. Immediately wipe off any moisture on the lens from misty or foggy environments, using a dry cloth. Seal the lens in a plastic bag with a desiccant (preferably new) to prevent moisture inside.

TO THE CUSTOMER

1. Canon shall bear no responsibility for damage resulting from improper operation of this product by the customer.
2. Canon shall make no guarantees about its marketability and suitability for the customer's purpose on the product quality, functions, or operation manual. Moreover, Canon shall bear no responsibility for any damage, direct or incidental, that results from usage for the customer's purpose.
3. Canon shall make no guarantees about the results obtained using this product.
4. The product specifications, configuration, and appearance are subject to change without prior notice.
5. For further information on repairs, maintenance, or adjustments not mentioned in this operation manual, contact your Canon dealer or your Canon sales representative.
6. Note that Canon may be unable to undertake servicing or repair of a product if it is modified without consulting Canon or your Canon sales representative.



We, Canon Inc., in Japan and CANON EUROPE LTD., in U.K., confirm that the BCTV zoom lens is in conformity with the essential requirements of EC Directive(s) by applying the following standards:
EN55032 and EN55103-2

Note:

- a) Applicable Electromagnetic Environments:
E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).
- b) Use of shielded cable is required to comply with limits specified by above standards.

Dieses Produkt ist zum Gebrauch im Wohnbereich, Geschäfts- und Gewerbebereich sowie in Kleinbetrieben vorgesehen.

Only for European Union and EEA (Norway, Iceland, and Liechtenstein)



This symbol indicates that this product is not to be disposed of with your household waste, according to the WEEE Directive (2012/19/EU) and national legislation. This product should be handed over to a designated collection point, e.g., on an authorized one-for-one basis when you buy a new similar product or to an authorized collection site for recycling waste electrical and electronic equipment (WEEE). Improper handling of this type of waste could have a possible negative impact on the environment and human health due to potentially hazardous substances that are generally associated with WEEE. At the same time, your cooperation in the correct disposal of this product will contribute to the effective usage of natural resources. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, waste authority, approved WEEE scheme or your household waste disposal service. For more information regarding return and recycling of WEEE products, please visit

www.canon-europe.com/weee

CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Canon Europe Ltd
3 The Square, Stockley Park, Uxbridge, Middlesex, UB11 1ET UK

All rights reserved. No part of this operation manual may be reproduced or copied in any form or by any means without the written permission of Canon Inc.

Canon

广播电视变焦镜头

HDGC镜头

使用说明书 速查指南

致购买了KTS型镜头的顾客请查阅有关详细操作与拍摄，请参阅背面页「远程遥控器操作」。

在使用本产品之前，请务必先仔细阅读本使用说明书。请务必妥善保管好本书，以便日后能随时查阅（保留备用）。请在充分理解内容的基础上，正确使用。

HDGC镜头规格（有关详细规格，请参阅CD-ROM内PDF版本的使用说明书。）

机型名称	体积大小 (W × H × L)	重量 (无遮光罩)	焦距距离	变焦比	必备输入电压	消耗电流 (DC12V时)
KJ20x8.5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×170.4mm	8.5-170mm			230mA
	KTS	113.7mm×91.4mm×170.4mm				约1.27kg
KH20x6.4	KRSD	163.3mm×103.0mm×182.5mm	6.4-128mm	20倍	DC12V (DC10-17V)	230mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×182.5mm				约1.27kg
KT20x5B	KRSD A	163.3mm×103.0mm×171.2mm	5-100mm			230mA
	KTS	113.0mm×90.0mm×171.25mm				约1.19kg
KJ13x6B	KRSD	165.4mm×105.1mm×211.7mm	6-78mm	13倍		230mA
	KTS	115.8mm×95.5mm×211.7mm				约1.59kg
KH13x4.5	KRSD	165.4mm×105.1mm×215.3mm	4.5-59mm			230mA

洽询地址

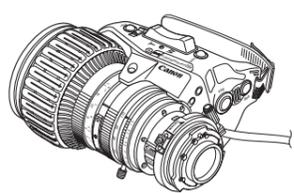
有关使用方面的不明确问题或技术性问题，请与下列单位联系洽询。

佳能(中国)有限公司
北京市东城区金宝街89号 金宝大厦15层
邮编 100005
电话：+86(0)10-8513-9999
传真：+86(0)10-8513-9128

如果需要购附属配件以外的其他配件，请与购买本产品的销售店或左述单位联系洽询。

1 确认产品配套组成

镜头主体



镜头主体的形状和结构会因选用机型不同而异。插图中列举的范例采用了KJ20x8.5B KRSD A。

镜头盖



防尘盖



遮光罩

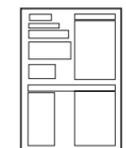


遮光罩



使用说明书

- CD-ROM
- 速查指南（本资料）

2 安装与连接

① 安装遮光罩

已经安装了镜头盖时，请首先取下该镜头盖。

- 将遮光罩安装于镜头上。
- 使标注于遮光罩与镜头筒上的各个指标点对齐。
- 紧固遮光罩锁定螺钉。



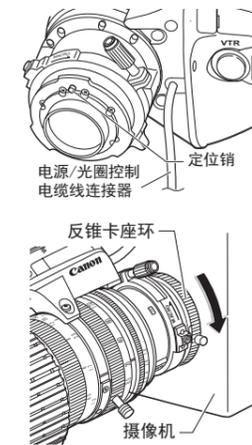
应妥善保管好已拆下的盖，以免丢失。

② 摄像机的配套安装

连接镜头之前，必须将摄像机的电源设为“OFF”。

- 固定摄像机，使其保持水平或稍稍朝上。
- 从镜头侧视看，沿逆时针方向转动摄像机侧的反锥卡座环，取下防护盖。
- 沿逆时针方向转动并取下镜头上的防尘盖。
- 将设在镜头基座面上的定位销，与摄像机基座面上的凹槽对齐，然后将镜头牢固地安装于摄像机的基座面上。
- 从镜头侧视看，沿顺时针方向转动摄像机侧的反锥卡环，固定镜头。
- 将从镜头驱动装置后面引出的电源和光圈控制电缆，连接于摄像机上。

※ KTS型镜头
将从镜头的驱动装置后面露出的控制电缆线与连接电缆线（另外销售件）连接在一起，然后再连接于远程遥控盒上。



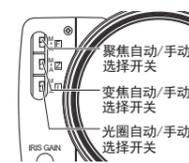
③ 接通电源

将摄像机的电源设为“ON”，可以向镜头输送电源。

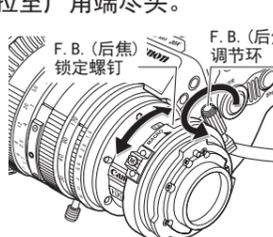
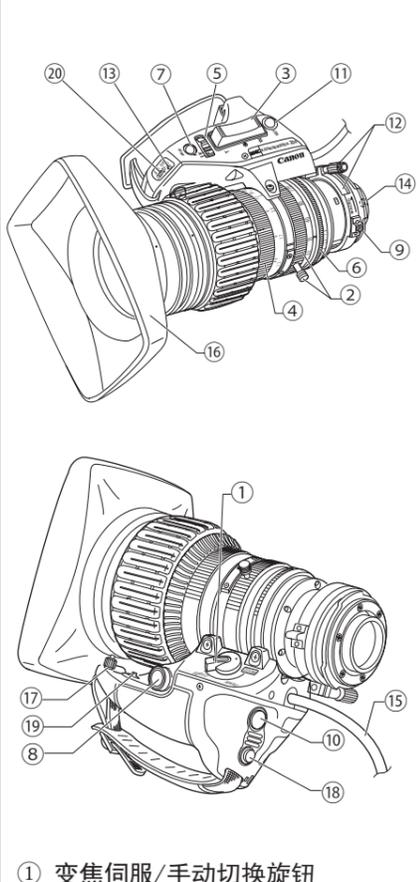
3 拍摄前的调整

④ 后焦调整

使用远程遥控镜头时，必须首先将3个使用远程遥控镜头时，必须首先将3个选择开关分别设至“M”侧。



- 将被拍摄物体定位于使用距离或自己认为合适的距离（20x：2~5m，13x：1~3m）位置上。最好是使用西门子星形图作为被拍摄物体使用。
- 操作光圈，打开镜头光圈。
- 操作变焦，将镜头的变焦距拉至长焦端尽头。
- 操作聚焦，对准焦点。
- 将镜头的变焦距拉至广角端尽头。
- 拧松镜头上的F.B.（后焦）锁定螺钉，转动F.B.（后焦）调节环，对准焦点。
- 多次重复步骤3~6的操作，决定变焦两端的焦点定位。
- 决定了F.B.（后焦）调节环的正确位置之后，紧固F.B.（后焦）锁定螺钉。

1 变焦伺服/手动切换旋钮
2 变焦环/变焦杆
3 变焦往复推移开关
4 聚焦环
5 光圈操作模式切换开关
6 光圈环
7 光圈瞬态自动开关
8 变焦远程遥控用连接器
9 趋近拍摄按钮开/微距光环
10 VTR开关
11 RET开关
12 F.B.（后焦）锁定螺钉/F.B.（后焦）调节环
13 光圈增益微调器
14 定位销
15 电源/光圈控制电缆线
16 遮光罩
17 遮光罩锁定螺钉
18 Sht I开关
19 Memo开关
20 磁倾角开关

⑤ 光圈增益调整

（KRSD, KRSD A型）

- 将镜头的光圈操作模式切换开关（KRSD, KRSD A型）或光圈自动/手动选择开关（KTS型），设至“A”（自动）侧。
- 揭开设在光圈增益微调器上的塑胶盖（或取下塑胶盖）。
- 使用螺丝刀等工具，转动并调整光圈增益微调器。
顺时针方向：增益上升
反时针方向：增益下降
- 完成光圈增益调整后，重新盖好塑胶盖。

（KTS型）



4 操作与拍摄

功能	开关旋钮	操作	操作方向 从摄像机侧视看
变焦	① ②	切换旋钮①设至“MANU”侧 ↓ 移动变焦环/变焦杆②	顺时针方向：广角 逆时针方向：长焦
	① ③	切换旋钮①设至“SERVO”侧 ↓ 按下变焦往复推移开关③ 另外，按动开关用力越大，变焦速度越快。	“W”：广角 “T”：长焦
聚焦	④	转动聚焦环④	顺时针方向：至近侧 逆时针方向：无限侧
光圈	⑤	切换开关⑤设至“A”侧 即可按照摄像机发出的指令信号自动地转动光圈环，使录像信号水平始终保持稳定。但必须检查确认摄像机侧是否已经设定为自动光圈模式。	
	⑤ ⑥	切换开关⑤设至“M”侧 ↓ 转动光圈环⑥	顺时针方向：光圈 收缩小。 逆时针方向：光圈 光阑开放。
趋近拍摄	⑦	按下开关⑦ (按动时间内处于自动光圈状态)	
	⑨ ④ ⑨ ②	变焦距拉至广角侧 ↓ 按下趋近拍摄按钮并⑨转动微距光环对准焦点 变焦放大：操作聚焦对准焦点 变焦距拉至广角侧：趋近操作对准焦点 变焦放大：聚焦操作对准焦点 ↓ 将变焦环②和变焦杆从广角侧移动到长焦侧	顺时针
VTR	⑩	选按开关⑩，即可开始执行录像操作。再次选按后，即可停止操作。	
RET	⑪	按动开关⑪的时间内 取景器上显示总线路播放的视频图像	

5 应用操作

拍摄	开关旋钮	操作
高速切换 2个拍摄镜头的操作 (必须预先设定*)	⑳ ⑱ ⑲	磁倾角开关⑳ 1: ON *设定按动内存位置持续按动 Sht I开关⑱的同时，按下开关⑲。 从摄像机侧视看 顺时针方向：长焦 逆时针方向：广角
快速梭动	⑱	持续按动Sht I开关 → 以最高速度移至梭动内存位置 松开Sht I开关 → 以最高速度返回至原位 (参见下图)
Sht I开关 功能配备	⑳	VTR开关配备功能 → 磁倾角开关⑳ 2: OFF, 3: ON RET开关配备功能 → 磁倾角开关⑳ 2: ON, 3: OFF



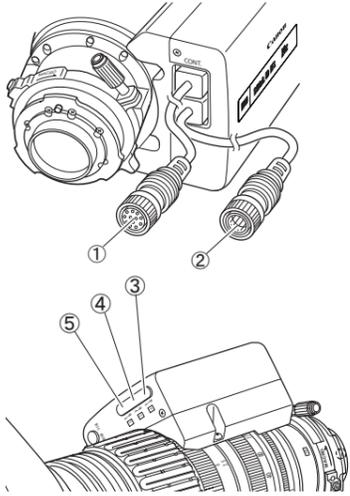
KTS 型镜头的 远程遥控器操作

① 远程遥控操作之前

请准备好另外销售的远程遥控器，以及连接电缆线。选用的电缆线长度，必须符合设置环境要求。
扩展器的远程遥控器，应由客户自己筹备。

远程遥控器	连接电缆线
TCR-101F 变焦, 聚焦, 光圈速度伺服控制型	TCC-05 : 5m
TCR-201F 变焦, 聚焦, 光圈位置伺服控制型	TCC-10 : 10m
TCR-301F 变焦, 聚焦, 光圈速度伺服控制型/ 可以预设最多8个拍摄镜头的操作	TCC-20 : 20m
	TCC-50 : 50m
	TCC-100 : 100m

② 连接 设定



- ① 控制电缆线
用于连接远程遥控器。
- ② 电源/光圈控制电缆
用于连接摄像机。
- ③ 聚焦自动/手动选择开关
设至“A”侧。
- ④ 变焦自动/手动选择开关
设至“A”侧。
- ⑤ 光圈自动/手动选择开关
设至“A”侧。

③ 利用远程遥控器执行操作

有关操作步骤，请参阅CD-ROM内PDF版本的使用说明书。

MEMO

安全使用须知

请务必严格遵守产品以及使用说明书中记载的有关安全使用警告和注意事项。操作时未遵守危险警告和注意事项，可能会导致人身伤害或引发事故。请仔细阅读并充分理解本使用说明书的内容，确保正确操作此产品。
另外，将本说明书保存在安全的地方，以便在需要时可以随时参考。

为避免事故发生并保护顾客及他人的安全，本使用说明书将在警告和注意事项中使用以下符号和术语。

	警告	表示如有违反可能导致死亡或致使自己或他人重伤的潜在危险情况。为确保安全操作，请务必始终严格遵守所有警告事项。
	注意	表示如有违反可能致使自己或他人轻伤或者损坏财物的潜在危险情况。为确保安全操作，请务必始终严格遵守所有注意事项。
	须知	表示操作注意事项和建议。如不遵守其中所含的信息，可能导致本产品无法正常工作。注意事项中还包含有用的操作信息。

产品使用须知

警告

1. 切勿弄湿此产品或使液体进入其中。如果产品内部进水，请立即停止使用。否则可能会引发火灾或导致触电。
2. 切勿通过镜头直视太阳或其他明亮物体。否则可能会损伤眼睛。
3. 拔下镜头连接线时，请务必握住接头。拉扯连接线可能导致其断裂或损坏，并可能因短路构成火灾或触电风险。

注意

1. 携带镜头时，请注意切勿将其掉落。产品掉落可能导致产品损坏或人身伤害。
2. 请务必牢固拧紧所有固定装置。如果固定装置松开，可能会导致零件掉落并导致人身伤害。
3. 请定期检查固定装置（大致为每六个月到每年检查一次），确保固定装置已牢固拧紧。如果固定装置松开，可能会导致零件掉落并导致人身伤害。

须知

1. 切勿使镜头遭受强烈撞击。碰撞或掉落可能会导致镜头故障。
2. 镜头不具有防水功能。请采取措施避免直接接触雨、雪或湿气。可能会导致产品故障。
3. 在多尘环境中装卸镜头时，请遮盖镜头卡口。如果进入灰尘，可能会导致产品故障。
4. 请采取措施避免镜头使用场所温度骤变，否则可能导致镜头结露而暂时无法使用。
5. 在特定环境中（如存在化学制品的地点）使用前，请联系佳能代理商。可能会导致产品故障。

发生异常时的处理方法

警告

1. 如果发生以下任意情况，请立即将镜头连接线从摄像机上拔下，并联系经销商或佳能代理商（右记参照）·发生冒烟，异味，异常声音等时。
·镜头中传出烟雾、难闻的气味或发出异常噪音
·镜头中有异物（如液体或金属物体）

保养和检修

警告

1. 清洁镜头外部前，请务必从摄像机上拔下镜头连接线并取下镜头。切勿使用苯、稀释剂或其他可燃物质清洁镜头。否则可能会引发火灾或导致触电。

须知

1. 请使用镜头气吹或软毛镜头刷清除镜头表面上的所有灰尘。如果镜头上落下指纹或污渍，请使用浸有市售镜头清洁液的干净棉布或镜头清洁用纸擦拭。请从镜头中心开始转向四周轻轻擦拭。请勿擦拭镜头周围的灰尘，否则可能会划伤镜头表面。
2. 建议每年进行一次例行检修，具体视使用条件和环境而定。如有需要，可申请彻底检修。

存放

注意

1. 存放前，请务必安装镜头盖（或遮光罩盖）和防尘盖。如果存放时未安装镜头盖，镜头聚焦光源时将构成火灾风险。

须知

1. 在多雾环境中，请立即用干布擦掉镜头上的所有湿气。将镜头密封在含干燥剂（最好使用新干燥剂）的塑料袋中，避免湿气进入镜头。可能会导致产品霉或故障。

致顾客

1. 对于因顾客不当操作本产品而造成的损坏，佳能恕不承担责任，敬请谅解。
2. 有关产品质量、功能或操作说明书，佳能对其可销售性和适用性是否符合客户用途不作任何担保。在法律允许的范围内，佳能对因使用此产品导致的任何间接的、偶然的或其他形式的损失（包括但不限于商业利润损失、业务中断或商业信息丢失）不承担责任。
3. 因产品改进，产品规格、配置和外观可能有所变更，敬请留意。
4. 如欲了解有关修理、保养或本使用说明书中未提及的各项调整的其他信息，请联系佳能经销商或佳能销售代理。
5. 请注意，如果在未咨询佳能或佳能销售代理的情况下对产品进行了改造，佳能将无法提供相关维修服务。

进口商：
佳能(中国)有限公司
北京市东城区金宝街89号 金宝大厦15层
邮编 100005
电话：+86 (0) 10-8513-9999
传真：+86 (0) 10-8513-9128

本使用说明书的著作权归属于佳能公司所有。未征得佳能公司书面同意的情况下，严禁擅自复印、复制或转载本使用说明书的全部或一部分内容。